



は た の お さ む
羽 野 治 議員
町長

中心市街地である
るぴーモール商店街の再生は

重要な地域と認識
市街地の活性化に務める

問 旧マルシヨク跡地の活用について、交渉の進捗状況は。

町長 これまで担当課がマルシヨク本社に出向いたり、先方に来てもらったりしながら交渉している。町としては買物に寄与するような施設を望んでいることを伝えながら、所有者であるマルシヨクが町の考えと異なる判断をしないように交渉している。しかし、現状はなかなか進展がなく、これから協議を続けていく。

問 商圈として成り立ちにくい立地と言われるが、この状況を町はどう捉えているのか。

町長 Aコープ、マルシヨクと立って続けに撤退したということは、人が郊外に流れている



どうなる？マルシヨク跡地問題

ことが要因である。購買意欲を中心部に向けるには、町も地域も含め全体で考え議論しないといけない。町としては、交流人口を増やし、意識が中心部に向くような施策を展開するため、いろんな方と相談しながら市街地の活性化に努めている。



複合型施設

問 町が跡地を購入し、商業施設と児童福祉施設などの複合施設を作っては。

町長 そういうことも含めてあらゆる手段で検討をしているが、土地の問題がなかなか解決出来ない。町が整備をするにもその費用をどうするか、新田、上新田もスーパーが無くなったり、規模縮小が見られたりしているのに、マルシヨク跡地に投資することがよいことなのか。投資をして誘致にこぎつけても、業者の進出撤退を繰り返すようであれば町民の負担となる。数ある問題点を一つ一つ解決しながら今後も継続して取り組む。

コミュニティスクールの
取り組みについて

問 委員の任命理由と今後のスケジュールは。

教育長 教職員、PTA、地域住民から地域社会、経済、文化などに精通した方を、校長の推薦により教育委員会が任命している。学校毎に年4～5回の会議を行ない、地域資源や専門知識を取り入れた教育プログラムの活用など、地域社会と一体となった学校運営の在り方についての熟議と実践に努める。



コミュニティスクールの概要



よしだたかゆき
吉田貴行議員

町長

土地改良事業費は

農家負担ゼロに

負担軽減に向け

覚悟を持って取り組む

問 新田西地区の土地改良事業の進捗状況と農家負担は。農業状況を考えると農家負担はゼロにすべきと思うが、町長の考えは。

町長 現在、換地委員の委嘱を行い、事業を進めている。現時点における農家負担は事業費の10%で、一反あたり66万円の見込み。今後は、国の様々な事業等を取り入れ最小化を図りながら、覚悟を持って取り組んでいく。



農業も厳しい状況である
農家負担の軽減を



米軍の緊急時使用協定は

問 新田原基地の米軍の緊急時使用協定はどうなっているのか。

町長 現在、日米間で調整している。引き続き情報収集に努める。

台風14号の対応について

問 昨年の台風14号の被害状況とその対応は。

町長 様々な被害があった。床上浸水の被害を受けられた方に「宮崎県・市町村災害時安心基金」から、一件当たり10万円。町独自の「心に寄り添う見舞金」として、床上浸水やハウス浸水などの被害を受けられた世帯60件に、計64万5千円を支給するなど、様々な支援を行っている。今後の対応として、内水位の状況についても関係機関と情報共有できる体制を構築し、被害を最小限にとどめるよう取り組んでいきたいと考えている。

公営住宅の環境整備は

問 公営住宅の政策空家の環境整備はどう対応しているのか。

町長 入居していない住戸の草刈り等の環境整備については、担当課で行っている。入居者の意向を伺いながら、様々な対

策を講じ、住環境の向上に努めていきたい。



草が伸びると
ゴミが捨てられることも…

町立学校について

問 不登校の現状と今後の対策は。

教育長 不登校の児童生徒の推移は、小学生が令和2年度2人、令和3年度11人、令和4年度10人、中学生が令和2年度13人、令和3年度21人、令和4年度37人となっている。不登校の原因は多種多様なので、専門家とも連携しながら対応している。



まつうら みお
松浦美緒議員
町長

マイナンバーカードの普及は

5月時点で交付数14067枚
普及率は82・51%

問 マイナンバーカード普及の取組は。

町長 マイナンバーカードの申請及び交付の機会を多く提供するため、毎週木曜日に夜間開庁、毎月1・2回日曜日に休日開庁を実施している。また、町内外の各事業所や病院等へ訪問、身体が不自由で来庁が難しい方へは、自宅に訪問して申請受付・交付などの出張申請サポートを行っている。

問 デジタル化によって省略・一括化される手続きは。

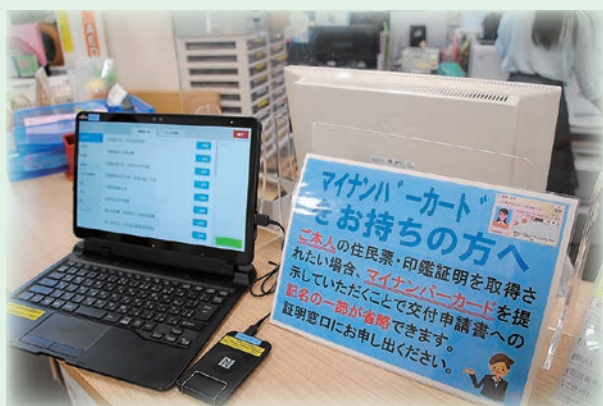
町長 コンビニ交付やマイナンバーカードを利用した転出届・転入予約の申請、その他マイナポータルサイトから保育施設等の利用申込みなどの

26の行政手続のオンライン化に取り組んでいる。また、町独自の取組として公共施設予約システム、WEB口座振替受付システム導入を行い、窓口での手続きが不要となった。このほか、町民課及び新田支所でキャッシュレス決済端末を導入し現金を使わず支払いすることが可能になり、公共施設予約システムは、金融機関に行かなくても24時間キャッシュレス決済ができる。今後も調査・研究していく。

問 窓口業務の電子化「書かない窓口」の取り組みは。

町長 「書かない窓口」として、マイナンバーカードに記録されている情報を活用し、住民票の写しや印鑑証明書交付などの各種申請書に氏名、住所などを印

字するもので、自身で記入する手間を省くことができる申請書作成支援システムを導入している。国も「誰一人取り残されない、人にやさしいデジタル化」の実現を目指しているので、町としても引き続きデジタル化に努めていく。



町民のみなさん、ぜひ利用してください

自転車ヘルメット着用 努力義務化について

問 自転車ヘルメット着用努力義務化が令和5年4月1日から施行された。それに伴い町の普及啓発の取組は。

町長 今後も周知が必要なため広報紙、ホームページ、公式LINEなどを活用し、世代ごとの広報啓発などに取り組む。

問 外国人実習生も通勤や買い物に自転車を利用しているが、企業や外国人実習生にも周知が必要ではないか。

町長 大事なことだと思う。企業に対しても周知啓発に努めていく。



あなたを守るヘルメット

令和5年5月1日臨時会 ※主な取組事業

議案第31号 令和5年度新富町一般会計補正予算

○電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 6,300万円

住民税非課税世帯等に対して、1世帯あたり3万円の給付金を支給

○低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 1,250万円

対象児童一人あたり5万円を支給

番 号	件 名	結 果	
議案第31号	令和5年度新富町一般会計補正予算	可決	全員
議案第32号	新富町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	全員
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度新富町一般会計補正予算)	承認	全員
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度新富町国民健康保険特別会計補正予算)	承認	全員
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度新富町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算)	承認	全員
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度新富町後期高齢者医療特別会計補正予算)	承認	全員
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度新富町土地取得特別会計補正予算)	承認	全員
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて(新富町税条例の一部を改正する条例)	承認	全員
承認第8号	専決処分の承認を求めることについて(新富町介護保険条例の一部を改正する条例)	承認	全員
承認第9号	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度新富町一般会計補正予算)	承認	全員
報告第3号	専決処分の報告について(和解について)	—	—
同意案第2号	監査委員の選任について	同意	全員

令和5年臨時会報告(5月・7月)

令和5年7月5日臨時会 ※主な取組事業

議案第42号 新富町一般会計補正予算

富田浜公園広場改修実施設計委託 1,033万8千円

国民スポーツ大会で使用するサッカー場の一つとして整備するための改修実施設計委託料

議案第43号 工事請負契約の締結について

三納代北地区直売所建設工事(条件付き一般競争入札) 工期: 契約日の翌日から令和6年3月29日

落札事業者 上田・甲斐新富町三納代北地区直売所特定建設工事共同企業体

契約金額 5億4,340万円

番 号	件 名	結 果	
議案第42号	令和5年度新富町一般会計補正予算	可決	全員
議案第43号	工事請負契約の締結について(令和5年度農山漁村振興交付金 新富町三納代北地区直売所建設工事)	可決	全員
議案第44号	財産の無償譲渡について	可決	全員

議案第33号 新富町一般会計補正予算（第4回）

2億537万6千円増額し、総額133億8,339万3千円に



追分宿泊施設駐車場等整備事業

事業費1,700万円(基金)

内容：追分宿泊施設（旧追分分校）の駐車場及び進入路の舗装整備を行う。バスの侵入も可能となり、スポーツ合宿など、より利用しやすくなる。

日向新富駅トイレの開き戸修繕事業

事業費29万9千円（基金）

意見：テゲバの試合等で利用客も増えてきているため、今回の開き戸改修も必要であるが、建て替えを含めた全体的な改修も今後、検討してほしい。



公共交通整備事業 事業費2,926万1千円

2,794万4千円(国)

131万7千円(一般)

内容：新富町公共交通利便性向上のための BEV（バッテリー電気自動車）バス購入費用。災害時には蓄電池としての機能も有しており、交通だけではなく利活用も考えている。

プレミアム商品券等発行事業費補助金

事業費4,410万7千円

2,010万7千円(県)

2,400万円(一般)

内容：町内における消費喚起を目的として、S!あぶを活用したクーポンを配布。※開始時期は現在検討中

質疑：前回のような混乱を招かないような配布の仕方をお願いしたい。S!あぶが利用できない町民に対しての対策を質問に対し、「店舗・関係者間での円滑な事業」「デジタル化の推進」を考慮すると、S!あぶの利用にご理解をいただきたいとのことであった。



議案第34号 新富町国民健康保険特別会計補正予算（第1回）

55万8千円減額し、総額19億3,993万5千円に

【委員会所見】歳出は、職員の定期異動に伴う給与等の調整と一般被保険者の高額介護合算療養費が増額されていた。歳入は国保事業費納付金をもとに保険税必要額を算定すると、一人当たりの保険税は2,000円程度増額となるものの、今回の補正では前年度と同率となるよう調整されており、不足する財源については、療養給付準備基金が充てられている。

令和5年6月定例会 議案等の審議結果

番 号	件 名	結 果	
議案第33号	令和5年度新富町一般会計補正予算	可決	全員
議案第34号	令和5年度新富町国民健康保険特別会計補正予算	可決	全員
議案第35号	令和5年度新富町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算	可決	全員
議案第36号	令和5年度新富町後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	全員
議案第37号	令和5年度新富町介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算	可決	全員
議案第38号	令和5年度新富町水道事業会計補正予算	可決	全員
議案第39号	新富町職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例	可決	全員
議案第40号	新富町重度障がい者（児）医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	可決	全員
議案第41号	令和5年度新富町一般会計補正予算	可決	全員
同意案第3号	教育委員会委員の任命について	同意	全員
同意案第4号	農業委員会委員の任命について	同意	全員
同意案第5号	農業委員会委員の任命について	同意	全員
同意案第6号	農業委員会委員の任命について	同意	全員
同意案第7号	農業委員会委員の任命について	同意	全員
同意案第8号	農業委員会委員の任命について	同意	全員
同意案第9号	農業委員会委員の任命について	同意	全員
同意案第10号	農業委員会委員の任命について	同意	全員
同意案第11号	農業委員会委員の任命について	同意	全員
報告第4号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定め和解することについて）	—	—
報告第5号	令和4年度新富町継続費繰越計算書について（新富町一般会計）	—	—
報告第6号	令和4年度新富町繰越明許費繰越計算書について（新富町一般会計）	—	—
提出	令和4年度一般財団法人こゆ地域づくり推進機構の決算に関する書類の提出について	—	—
提出	令和5年度一般財団法人こゆ地域づくり推進機構の事業計画書及び収支予算書の提出について	—	—
提出	令和4年度一般社団法人ニューアグリベースの決算に関する書類の提出について	—	—
提出	令和5年度一般社団法人ニューアグリベースの事業計画書及び収支予算書の提出について	—	—
提出	令和4年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価等報告書の提出について	—	—

Pick up

富田浜漕艇場

富田浜入江には県内有数の漕艇場があり、ここで行われる伝統の「しんとみレガッタ」は今年で42回目となります。

また、様々なボート競技の大会会場として使用されています。平成28年には合宿所も整備され、ボート競技の関係者にとっては聖地といえる場所で、多数の有力選手を輩出しています。

新富漕艇クラブが様々なお手伝いをしています。



レガッタは大きく安定した艇で、初心者でも安心。
オール捌きのコツさえ掴めば誰でも簡単に漕げます。コックスと言われる舵取り役1名と漕ぎ手4名の計5名で行う競技です。
皆さんも「しんとみレガッタ」に参加してみてもいいでしょうか。

あとがき

コロナ禍を脱し、制限緩和が進むなか、段階的に日常生活が戻ってきました。

子どもたちの表情も明るさを取り戻し、明るい笑顔と元気なあいさつに癒やされる毎日です。

最近では、子どもの体験格差が成長に大きな影響を及ぼすと言われております。

子どもたちが新富町の豊かな自然や文化、人材などにふれあう機会を増やし、楽しく安全に過ごせるように町民が丸となって目配り、声かけを実施しながら成長を見届けて行きたいものです。

おさむ

議会広報特別委員会

委員長 羽田野 治

副委員長 小山 早苗

委員 今村 行信

松浦 美緒

石崎 俊二

揖斐 兼久

連絡先 議会事務局

☎ 3316139